



響 育

校訓「虔(つつしみ)賢(かしこく)健(すこやかに)」

水俣第一小学校長 吉本裕康

令和7年1月24日 第9号

「創立150周年記念式典」 感謝 感動 希望 あふれる！

1月18日(土)、水俣第一小学校創立150周年記念式典が水俣市長・歴代校長先生方をはじめ約50名の御来賓と多くの保護者のご臨席のもと、盛大に行われました。

1部の「あいさつ(校長・実行委員長)、祝辞(市長)」の中で、150年もの間たくさんの方々の熱意と想いで輝かしい歴史を紡いできたことや様々な困難を乗り越えてきたことなどをあらためて振り返ることができました。またこれまでの方々のご功績やご苦勞を知り、感謝の気持ちが一段と強くなったところです。

2部は、前半に「児童発表」を行いました。1～3年生は「みなまた」について学習した内容をまとめ、VTRで発表しました。4年生は合唱「この星に生まれて」5年生は合奏「アフリカンシンフォニー」を披露しました。6年生は劇「一小的あゆみと水俣の歴史(自作)」を見事に演じました。どの学年も工夫を凝らし、素晴らしいものでした。特に6年生の劇は、学習した150年の歴史の中から自分たちで脚本をつくり、何回も練習を重ねて演技を完成させました。参加者の笑いや涙を誘う感動的な作品でした。



2部の後半は、一小出身のテノール歌手岩本識(しき)さんの「記念講演」でした。すばらしい歌声に圧倒されました。また校歌の歌い方



についても指導していただき、会場みんなで大きな声で校歌を大合唱、一生の思い出となりました。素晴らしい歌声とピアノ演奏により、式典も最高潮を迎え、幸せな時間となりました。

感動の式典は、子供たちにそして私たち大人にも、更なる勇気と希望を与えてくれたと確信します。

「うんてい」を寄贈いただきました

150周年事業に対して、多くの方々から寄付金をいただきました。その一部から小運動場に「うんてい」(遊具)を設置していただきました。



現在、休み時間の度に多くの子供がうんていに集い、順番を待って遊ぶくらいの大盛況ぶりです。これから大いに活用させていただきます。ありがとうございました。



素晴らしい150周年記念式典を行えたのは、関わっていただいた全ての方々のおかげです。心から感謝申し上げます。本事業を行う中で、先輩や地域の方々の一小愛、誇りに思う気持ち、期待する思い…などに多く触れることができました。心強い限りです。これからも子供たちや地域の心の拠りどころとなり続けるよう、努力してまいります。



学校教育目標：「ふるさと・人・命」を大切に、夢や目標に向かい 粘り強く努力する児童の育成
実現に向け、保護者・地域の皆様の力をお借りしながら、子供を中心に据え、職員一丸となり取り組んでいます。